



# 青年幹事会 Winter meeting

2024年2月24日(土)



# 出典

同志社大学 (doshisha.ac.jp)

<https://www.doshisha.ac.jp/>

150th ANNIVERSARY | 学校法人同志社 (doshisha.ed.jp)

<https://150th.doshisha.ed.jp/>

など

同志社大学の設立は何年？



A 1895年

B 1875年

同志社大学の設立は何年？

解答



**B** 1875年

1875(明治8)年

**11月29日** 官許同志社英学校開校。京都府知事榎村正直、府顧問 山本覚馬の賛同を得、開校。上京第22区寺町通丸太町上ル松蔭町18番地高松保実邸の半分を借りた校舎。  
教員は新島襄とJ.D.デイヴィス。生徒8人であった。新島襄初代社長に就任。

# 同志社小学校の設立は何年？



A 2006年4月

B 2011年4月



同志社小学校の設立は何年？

解答



A 2006年4月



ちなみに同志社国際学院初等部  
(Doshisha International Academy・DIAES)の設立が  
2011年4月

ここは何キャンパス？



A 今出川キャンパス

B 京田辺キャンパス

ここは何キャンパス？

解答



A 今出川キャンパス

この建物は？



A 良心館

B クラーク記念館

この建物は？



解答

B クラーク記念館

この建物は？



A 同志社チャペル

B クラーク記念館  
チャペル

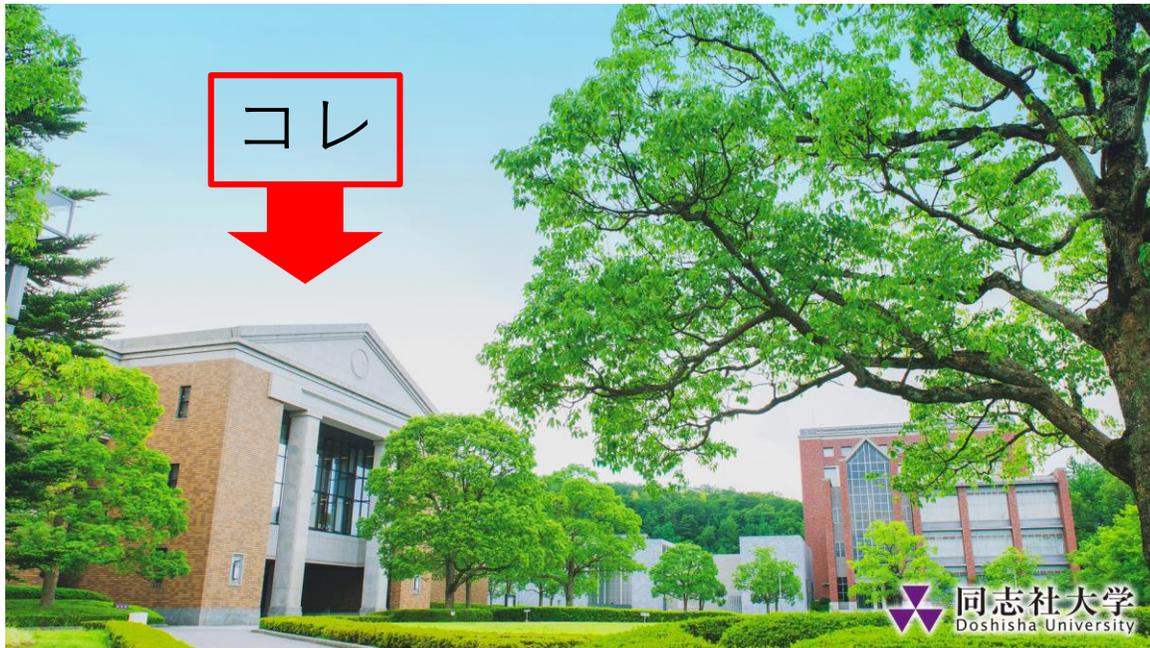
この建物は？

解答



A 同志社チャペル

この建物は？



A

ラーネット記念  
図書館

B

デイヴィス記念館

この建物は？

解答



A

ラーネット記念  
図書館

## 同志社クイズ 【Level 1-1】

新島は**1843**年**2**月**12**日（新暦）、江戸にある安中藩（あんなかはん）内の武家長屋で生まれた。女の子が4人続いた後の待望の男子であった。

家族の一人が喜びのあまり「しめた！」と叫んだ。これが新島の幼名 七五三(しめ)太(た)の由来と言われている。家族のひとりとは誰？

**A** 祖父・弁治

**B** 父・民治（たみじ）

## A 祖父・弁治

「七五三(しめ)太(た)」の名前の由来として、新島襄は祖父・弁治の「しめた！」発言と並べて、「七五三(しめ)縄」を外す日に生まれた説をも紹介している。

七五三太は祖父の膝上で育った点で、父親・民(たみ)治(じ)よりも、あきらかに「おじいちゃん子」であった。後に成人(元服)を迎えた時、「敬幹」(読み方不明)という諱(いみな)がつけられたものの、以後しばらくの間、新島は幼名の七五三太を愛用、もしくは併用した。

## 同志社クイズ 【Level 1-1】

憧れのアメリカに着いたものの、直ぐに上陸は出来ない。身元引受人が必要で、結果的に新島は三か月、舟番をしながらボストン港で水上生活を余儀なくされた。幸い、テイラー船長の尽力でワイルド・ローヴァー号のオーナーが身元引受人になってくれた。オーナーの名前は？

**A** A・ハーディー

**B** A・オナシス

## 同志社クイズ 【Level 1-1】

# 解答

**A** A・ハーディー

ハーディーはワイルド・ローヴァー号を所有するハーディー商会の支配人で、ボストン有数のクリスチャン実業家であった。ハーディー家には、すでに男の子が4人いたほかに、恩人ともいふべき商人の遺児（男児）ひとりの面倒も見ていた。さらに以前に中国人青年を引き取って失敗していることから、いまひとりのアジア人青年を引き取る理由は薄かった。ハーディーの息子が著した新島伝には、「ハーディー夫妻は若干の躊躇がなかったわけではない」と明言されている。にもかかわらず、夫妻は新島を準家族のように家庭に引き取ってくれた。以後、**9**年間にわたって「アメリカの親」を務めてくれた。

なお、**A**・オナシスはギリシャの実業家で、海運王の異名をとった。**J・F・ケネディー**の未亡人（ジャックリーン）と結婚したことも有名。

## 同志社クイズ 【Level 1-1】

ラットランドで行った新島の募金を訴えるスピーチに感動したある貧しい農夫が、帰りの汽車賃を含む所持金すべてを差し出し、逆に新島を感動させた。さて、その金額は？

**A** 2ドル

**B** 10ドル

## 同志社クイズ【Level 1-1】

解答

A 2ドル

声涙ともに下る新島の献金アピールに感動した会衆からは千ドル（ふたり）を始め多くの献金が寄せられた。そのうち、新島の心をもっとも打ったのは、それぞれ2ドルを捧げてくれたふたりの高齢者であった。ひとり は農夫、ひとは老女性で、いずれも集会後に新島にこっそりと手渡された。

## 同志社クイズ【Level 1-1】

2022.8.30

### # 同志社クイズ

多くの方に同志社や創立者新島襄について関心をもっていただきたいとの願いを込めて、今回から同志社クイズを23回にわたりお届けします。Level 1から5まで徐々に問題が難しくなるようにしています。原則、毎週月曜日（祝日の場合は翌日）にクイズを掲載しますので、ぜひ、最後までおつきあいをいただければ幸いです。

なお、問題と解答は1958年同志社大学商学部卒業の北出至氏に、解説は、元同志社大学神学部教授の本井康博氏に作成をいただきました。